

受變電設備点檢報告書

電-2

(報告日が挿入されます)

庁舎管理課長	係長	係

所長	主任

[illegible]

序舎管理課長	係 長	係

場所 階別	機械室	A-EPS	B-EPS	西AD	東AD	その他	備考
P1F		/	/	/	/	/	
19F		/		/			
18F	/			/			
17F	/			/	/		
16F	/						
15F				/	/		
14F	/						
13F				/	/		
12F				/			
11F	/				/		
10F				/	/		
9F				/	/		
8F				/	/		
7F	/			/	/		
6F	/			/	/		
5F	/						
4F	/			/	/		
3F	/			/	/		
2F	/						
1F	/				/		
B1F				/	/		
B2F		/		/	/		
点検時間	時 分 ～ 時 分						
点検項目 過熱・異常音・異臭・変色・表示灯の外観点検							チェック記号 ○＝良 ×＝不良

自家発電機保守点検日誌

点検日 令和 年 月 日 曜日～ 日 曜日

庁舎管理課長	係 長	係
所 長		主 任

No.	項 目	ポ イ ント	周期	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	室内の清掃状態	汚れはないか	随時																															
2	発電機の清掃状態	〃																																
3	発電機盤関係の清掃状態	〃																																
4	燃料油量	規定量あるか																																
5	燃料タンク	漏油はないか																																
6	燃料ハンドルの位置	規定の位置にあるか																																
7	給油配管圧力	規定値以下か																																
8	燃料油管系の油漏れ	接続部その他																																
9	潤滑油量	規定量あるか																																
10	ガバナ作動油	〃																																
11	冷却水量	〃																																
12	冷却水管系の水漏れ	接続部その他																																
13	排気管ドレン排出																																	
14	切替スイッチの位置	定位置にあるか																																
15	自家発始動用直流電圧	規定電圧か																																
16	マノメーター水位	規定量あるか																																

チェック記号	記事
○:良 好 ×:不 良 △:不良手直し	

変圧器騒音測定報告書

(報告日が挿入されます)

片舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

変 圧 器	時刻	測定値 (db)		負荷電圧 (V)	負 荷 電 流			(A)	温 度 ℃
		A-dial	C-dial		R	S	T		
No.1一般動力用 1000KVA 3φ3W 6600V/415V/240V F種 155℃ 一次電流 87.5A 二次電流 1390A	10:00							—	
	13:00							—	
	19:00							—	
No.2一般動力用 200KVA 3φ3W 6600V/210V/121V F種 155℃ 一次電流 17.5A 二次電流 550A	10:00							—	
	13:00							—	
	19:00							—	
ロードヒーティング用 500KVA 3φ3W 6600V/210V/121V F種 155℃ 一次電流 43.7A 二次電流 1370A	10:00								
	13:00								
	19:00								
一般電灯動力用 1000KVA 3φ4W 6600V/434V/251V F種 155℃ 一次電流 87.5A 二次電流 1330A	10:00								
	13:00								
	19:00								
非常防災用 20KVA 1φ3W 6600V/210V/105V F種 155℃ 一次電流 3.03A 二次電流 95.2A	10:00						—		
	13:00						—		
	19:00						—		
非常電灯動力用 400KVA 3φ4W 6600V/415V/240V F種 155℃ 一次電流 35.0A 二次電流 556A	10:00								
	13:00								
	19:00								

備 考	
	

※騒音レベルが従来に比べて異常ではない事の確認
※定格電流を超えてないことを確認
※異常電圧が出てないことを確認
※温度の異常がないことを確認

EPSTランス電圧電流測定報告書

測定日 令和 年 月 日 曜日～ 日 曜日

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

設置場所 容量	一次電圧				二次側線間電圧				二次側大地間電圧				二次側負荷電流				
	R-S				R-S				R-N				NFB-A	R相	S相	T相	N相
													NFB-B	R相	S相	T相	N相
16F A-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													100AT				
													150AT				
16F B-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													100AT				
													125AT				
15F A-EPS 30KVA 173/100 二次電流 100A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15F B-EPS 75KVA 395/200 二次電流 217A								—	—	—			150AT 20AT 30AT 20AT				—
14F A-EPS 75KVA 415/210 二次電流 206A								—	—	—			225AT				—
14F B-EPS 75KVA 415/210 182/105 二次電流 206A													150AT	—	—	—	—
													150AT				
11F A-EPS 75KVA 415/210 182/105 二次電流 206A													50AT×4 40AT 75AT 50AT×2 20AT×1				—
11F B-EPS 100KVA 415/210 182/105 二次電流 275A													150AT	—	—	—	—
													225AT				
11F B-EPS 20KVA 185/210 (UPS) 二次電流 55A								—	—	—			75AT				—
10F A-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													175AT				
10F B-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													100AT				
													150AT				
7F A-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													100AT				
													100AT				
7F B-EPS 75KVA 182/105 二次電流 238A													125AT				
													125AT				
6F B-EPS 75KVA 415/210 182/105 二次電流 206A													150AT	—	—	—	—
													150AT				
3F B-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													100AT				
2F A-EPS 50KVA 182/105 二次電流 159A													150AT				
2F B-EPS 100KVA 415/210 182/105 二次電流 275A													150AT	—	—	—	—
													225AT				
B1F A-EPS 75KVA 182/105 二次電流 238A													100AT				
													150AT 100AT				
B1F B-EPS 100KVA 415/210 182/105 二次電流 275A													150AT				—
													75AT				—
													75AT 100AT 50AT				
													150AT 40AT				
B2F B-EPS 75KVA 415/210 182/105 二次電流 275A													100AT	—	—	—	—
													175AT				

備考

※ケーブル端子部分の緩み、変色がないことを確認
※定格電流を超えてないことを確認

※トランスの異音、振動がないことを確認
※異常電圧が出てないことを確認

バスダクト帯熱測定報告書

電-7

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

(報告日が挿入されます)

No.1

Bシャフト電灯					Bシャフト動力				
階 別	バスダ'外番号	判 定	周囲温度	備 考	階 別	バスダ'外番号	判 定	周囲温度	備 考
16F	D-48				18F	C-49			
〃	D-47				〃	C-48			
15F	D-46				17F	C-47			
〃	D-45				〃	C-46			
14F	D-44				16F	C-45			
13F	D-43				〃	C-44			
〃	D-42				15F	C-43			
12F	D-41				〃	C-42			
11F	D-40				14F	C-41			
10F	D-39				13F	C-40			
〃	D-38				〃	C-39			
9F	D-37				12F	C-38			
〃	D-36				11F	C-37			
8F	D-35				10F	C-36			
7F	D-34				〃	C-35			
〃	D-33				9F	C-34			
6F	D-32				8F	C-33			
〃	D-31				〃	C-32			
5F	D-30				7F	C-31			
〃	D-29				6F	C-30			
4F	D-28				〃	C-29			
3F	D-27				5F	C-28			
〃	D-26				〃	C-27			
2F	D-25				4F	C-26			
1F	D-24				3F	C-25			
〃	D-23				〃	C-24			
B1F	D-22				2F	C-23			
〃	D-21				1F	C-22			
B2F	D-20				〃	C-21			
〃	D-19				B1F	C-20			
〃	D-18				〃	C-19			
〃	D-17				B2F	C-18			
B2F南廊下	D-16				〃	C-17			
〃	D-15				〃	C-16			
〃	D-14-5				〃	C-15			
B2F東廊下	D-14-4				B2F南廊下	C-14			
〃	D-14-3				〃	C-13			
〃	D-14-2				〃	C-12-8			
〃	D-14-1				B2F東廊下	C-12-7			
〃	D-13				〃	C-12-6			
B2F監視盤室	D-12				〃	C-12-5			
〃	D-11				〃	C-12-4			
〃	D-10				〃	C-12-3			
〃	D-9				B2F監視盤室	C-12-2			
〃	D-8				〃	C-12-1			
〃	D-7				〃	C-11			
B2F変電室	D-6				〃	C-10			
〃	D-5				〃	C-9			
〃	D-4				〃	C-8			
〃	D-3				B2F変電室	C-7			
〃	D-2				〃	C-6			
〃	D-1				〃	C-5			
					〃	C-4			
					〃	C-3			
					〃	C-2			
					〃	C-1			

自家発電機運転報告書

電-8

運転日 令和 年 月 日 曜日

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

1500KVA発電機			
状態	項 目	ポイント	結果
運転前 点 検	回転計	正常な値を示しているか	
	潤滑油圧力計	〃	
	冷却水圧力計	〃	
	燃料油圧力計	〃	
	給気圧力計	〃	
	排気圧力計	水は規定量か	
	潤滑油量	液面レベルは正常か(潤滑油検油棒で確認)	
	ガバナ動作油量	液面レベルは正常か(液面計で確認)	
	始動バッテリー	電圧は正常か・液漏れはないか・バッテリースイッチは正常位置か	
	冷却水系	ポンプ水落はないか、漏水はないか	
	燃料系	小出槽の油量は正常か	
	自家発電盤切替スイッチ	手動になっているか	
	運転中 点 検	外観	水・油・排気漏れは無いか
各種管系		各接続部水・油・排気漏れは無いか	
回転計		正常な値を示しているか	
潤滑油圧力計		〃	
冷却水圧力計		〃	
燃料油圧力計		〃	
給気圧力計		〃	
電圧計		〃	
周波数計		〃	
エンジン回転		不規則回転の有無	
発電機冷却水ポンプ		水落ちは無いか・圧力は正常か	
冷却水槽		水位及び水温に異常は無いか	
オイルギアポンプ		オイル漏れは無いか	
排気色		従来に比べ異常は無いか	
振動及び異音		〃	
運転後 点 検	ドレン抜き	各ドレン抜きを行ったか	
	自家発電盤切替スイッチ	自動になっているか	
10KVA発電機			
状態	項 目	ポイント	結果
運転前 点 検	燃料	燃料計で確認	
	オイル	注入口の口元までオイルが有るか	
	バッテリー液	液面レベルは正常か	
	エアクリーナー	ろ過部の汚れは無いか	
運転中 点 検	外観	油漏れは無いか	
	パイロットランプ	ランプ切れは無いか	
	電圧計及び電圧調整器	正常な値を示しているか	
	発電機出力(100V)	〃	
	エンジン回転	不規則回転の有無	
	排気色	従来に比し異常は無いか	
運転後 点 検	オートスロットル	切の位置に有るか	
	ブレーカー	〃	
タンク貯蔵所			
	項 目	ポイント	結果
	メインタンク本体・給油管外観点検	油漏れは無いか	
	サービスタンク本体・給油管外観点検	〃	
チェック記号 ○:良好又はチェック済 ×:不良 △:不良手直し 注) 記事欄には該当項目のNo.を附し概要を記入すること。			
1500KVA発電機		記 事	
運転時間(分)			
電力量(KWh)			
重油使用量(ℓ)			
重油保有量(ℓ)			

電動機負荷電流測定報告書

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

測定日 令和3年4月12日月曜日 No.1

階 別 (盤名)	機 械 名	容量 (kW)	電 流 (A)		階 別 (盤名)	機 械 名	容量 (kW)	電 流 (A)		機 械 名	容量 (kW)	電 流 (A)	
			定 格	実 際				定 格	実 際			定 格	実 際
PIF (R3P-1)	高層部E1Y機械室給気ファン	2.2	4.5		19F	18F厨房No.1排気ファン	1.5	3.4		8F	基準階東北空調機	18.5	33.5
					(R1P-2)	18F厨房No.2排気ファン	5.5	11.4		(8P-1)	基準階東南空調機	30.0	55.0
19F (R1P-1)	高層部便所排気ファン	3.7	7.5			18F会議室排気ファン	1.5	3.4			15F空調機冷水ポンプ	5.5	9.0
	高層部給湯室排気ファン	1.5	3.3			高層部東側倉庫排気ファン	1.5	3.4			19F、10F空調機冷水ポンプ	5.5	9.7
	14F蓄電池室排気ファン	0.4	1.1			高層部東側喫煙室排気ファン	1.5	3.6			基準階東空調機冷水ポンプ	5.5	9.7
	本会議場排気ファン	1.5	3.3			12F大会議室排気ファン	0.75	1.8					
	高層部西側倉庫排気ファン	5.5	11.4			19F喫茶ライボンプ (100V)	0.25	4.4					
	高層部西側喫煙室排気ファン	1.5	3.6		19F	東階段排煙ファン	15.0	29.5					
	西階段排煙ファン	15.0	29.5		(R1P-3)	東階段給気ファン	18.5	35.0					
	西階段給気ファン	18.5	35.0		18F	18F厨房空調機	1.5	3.1					
	19F機械室給気ファン	1.5	3.4		(18P-1)								
	本会議場空調機No.1	5.5	11.0		16F	16F会議室換気ファン	0.4	1.2		8F	高層部FC東北冷水ポンプ	5.5	11.4
PI11F市水揚水ポンプ 19F回廊給水ポンプ	本会議場空調機No.2	5.5	11.0		(16P-1)					(8P-2)	高層部FC西南冷水ポンプ	5.5	11.4
		0.75	1.8		15F	15F北事務室空調機	3.7	7.5			連結送水管加圧ポンプ	15.0	27.0
		0.75	1.8		(15P-1)	15F北事務室空調機外気ファン	1.5	3.0			屋内消火栓加圧ポンプ	11.0	20.0
	議会議務局空調機No.1	18.5	33.5		10F	大会議室空調機	5.5	11.4		8F	基準階西北空調機	22.0	40.0
	議会議務局空調機No.2	18.5	33.5		(10P-1)	大会議室空調機外気ファン	1.5	3.4		(8P-3)	基準階西南空調機	18.5	33.5
											基準階西空調機冷水ポンプ	3.7	6.5
	スプリンクラー加圧ポンプ	2.2	4.9		9F	市長階空調機	15.0	28.0			市長階空調機冷水ポンプ	1.5	2.9
					(9P-1)								
	膨張タンク補給ライボンプ (100V)	0.37	4.3										

注) △…巡回時停止 —…測定不能 /…季節停止

階 別 (盤名)	機 械 名	容量 (KW)	電 流 (A)		階 別 (盤名)	機 械 名	容量 (KW)	電 流 (A)		階 別 (盤名)	機 械 名	容量 (KW)	電 流 (A)	
			定格	実際				定格	実際				定格	実際
B1F (1P-1)	前庭池 No.1循環ポンプ	7.5	14.0		B2F (B2P-3)	高層部No.1市水揚水ポンプ	11.0	21.0		B2F	B2倉庫排気ファン	2.2	4.8	
	前庭池 No.2循環ポンプ	7.5	14.0			高層部No.2市水揚水ポンプ	11.0	21.0		(B2P-5)	厨房外調機	5.5	11.0	
	前庭池排水ポンプ	2.2	5.0			低層部No.1市水揚水ポンプ	11.0	21.0			厨房外調機中間期冷水ポンプ	3.7	7.6	
	B1F厨房排気ファン	5.5	11.9			低層部No.2市水揚水ポンプ	11.0	21.0			食堂空調機	15.0	27.8	
B1F (B1P-1)						市長階空調機井水冷水ポンプ	11.0	17.9			空気源装置No.1圧縮機	3.7	7.2	
											空気源装置No.2圧縮機	3.7	7.2	
外 (1P-2)	西駐車場No.1排水ポンプ	3.7	7.9							B2F	印刷室系統外調機	2.2	4.7	
	西駐車場No.2排水ポンプ	3.7	7.9								印刷室系統時間外温水ポンプ	1.5	3.4	
B2F (B2P-1)	低層部東側倉庫排気ファン	3.7	7.5								印刷室外気冷房送風機	1.2	5.2	
	1F (東側) 排気ファン	2.2	4.5								印刷室排気ファン	0.25	1.0	
	B2機械室排気ファン	11.0	23.0								印刷室複写機用排気ファン	0.26	1.6	
	低層階東側喫煙室排気ファン	1.5	3.6								印刷室洗浄用排気ファン	0.75	3.9	
B2F (B2P-4)	星夜系空調機	5.5	11.3											
	B2換気用外調機No.1	5.5	11.4			低層部西側倉庫排気ファン	3.7	7.5		B2F	B2F会議室排気ファン	1.5	3.2	
	B2換気用外調機No.2	5.5	11.4			1F (西側) 排気ファン	3.7	7.5		(B2P-7)				
	星夜系空調機時間外温水ポンプ	1.5	3.3			低層部便所排気ファン	3.7	7.5		B2F	電気室空調機	3.7	8.1	
	高層部No.1井水揚水ポンプ	30.0	55.0			低層部給湯室排気ファン	1.5	3.4		(B2P-9)	電気室冷水循環ポンプ	1.5	3.1	
	高層部No.2井水揚水ポンプ	30.0	55.0			低層階西側喫煙室排気ファン	1.5	3.6			電気室・タンク室排気ファン	1.5	3.8	
	低層部No.1井水揚水ポンプ	22.0	42.0			市民ホール空調機	11.0	20.0			電気室・タンク室給気ファン	1.5	3.8	
	低層部No.2井水揚水ポンプ	22.0	42.0			B2F外調機	18.5	33.5			発電機用給気ファン	3.7	7.5	
	北側湧水No.1排水ポンプ	1.5	3.5			汚水No.1排水ポンプ	3.7	7.4			PCB保管庫排気ファン	2.2	5.2	
	北側湧水No.2排水ポンプ	1.5	3.5			汚水No.2排水ポンプ	3.7	7.4		B2F	発電機室空調機冷却水ポンプ	5.5	11.4	
	屋内消火栓ポンプ	15.0	27.0			南側湧水No.1排水ポンプ	1.5	3.4		(B2P-10)	発電機冷却水ポンプ	2.2	5.0	
	スプリングラーNo.1ポンプ	55.0	95.0			南側湧水No.2排水ポンプ	1.5	3.4			発電機室空調機No.1	5.5	11.4	
	スプリングラーNo.2ポンプ	55.0	95.0			地階系事務室空調機	11.0	19.0			発電機室空調機No.2	5.5	11.4	
	北洋銀行FC冷温水ポンプ	2.2	4.7			高層低温温水循環ポンプ	0.4	1.1		B2F	潤滑油ブライミングポンプ	2.2	4.8	
	高層部温水ポンプ	37.0	70.0			高層高温温水循環ポンプ	0.4	1.1		自動始動	返油ポンプ	1.5	3.7	
	低層部FC東北冷温水ポンプ	11.0	21.2			低層低温温水循環ポンプ	0.4	1.1		発電機盤	No.1燃料移送ポンプ	1.5	3.7	
B2F (B2P-2)	低層部FC西南冷温水ポンプ	11.0	21.2			低層高温温水循環ポンプ	0.4	1.1			No.2燃料移送ポンプ	1.5	3.7	
	低層部FC井水冷水ポンプ	22.0	37.0			厨房用温水循環ポンプ	0.4	1.1						
	高層部冷水ポンプ	37.0	70.0			1～3F空調機No.1	11.0	19.0						
	地階系空調機冷温水ポンプ	15.0	25.6			1～3F空調機No.1	11.0	19.0						
	給湯用高温水ポンプ	15.0	28.2											
	1号井取水ポンプ	22.0	47											
B2F (B2P-3)	2号井取水ポンプ	22.0	47											

注) △…巡回時停止 ―…測定不能 /…季節停止

照明制御点検報告書

(報告日が挿入されます)

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

NCU(ネットワークコントロールユニット) (B2F B-EPS)

	外 観	ネットワーク 信号通信異常
NCU1(低層階用)		
NCU2(高層階用)		

※接続端子の緩みがないか確認 ※NCU本体の異常ランプが点灯していないことを確認

LCU(ローカルコントロールユニット)

	外 観	ネットワーク 通信異常	T/U未接続	ライン短絡	チャンネル 重複
LCU1(9F B-EPS)					
LCU2(9F B-EPS)					
LCU3(9F B-EPS)					
LCU4(9F B-EPS)					
LCU5(9F B-EPS)					
LCU6(9F B-EPS)					
LCU7(16F B-EPS)					
LCU8(4F B-EPS)					
LCU9(16F B-EPS)					
LCU10(4F B-EPS)					
LCU11(16F B-EPS)					

※接続端子の緩みがないか確認 ※LCU本体の異常ランプが点灯していないことを確認 ※ラインモックよりアドレス重複がないことを確認

照度センサー

	外 観
北センサー(12F 5号会議室)	
南センサー(17F本会議場)	

制御盤

	照 度	設 定 値
12F B-EPS	Lx	Lx
14F B-EPS	Lx	Lx

※照度センサーが外を向いていること、ブラインドが閉まっていることを確認

BAシステム(B2F 監視盤室)

点 検 項 目	良 否 判 定
時刻誤差(自動修正)	表示時間 00 時 00分 00秒
	実時間との差 0秒
リモート点灯	
他フロアの画面切り替わり	

※本庁舎親時計とBAシステムの時刻を確認 ※BAシステムより操作し照明点灯／消灯が実行できることを確認

※BAシステムの画面の切替りと照明の点灯状態を確認

給湯器絶縁抵抗測定報告書

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

(報告日が挿入されます)

項目 階別	破 損	汚 損	過 熱	絶縁測定 (MΩ)	備 考
18F					
17F					
16F					
15F					
14F					
13F					
12F					
11F					
10F					
9F					
8F					
7F					
6F					
5F					
4F					
3F					
2F					
1F					
B1F					

基準値 150V以下 0.1MΩ以上

庁舎管理課	係長	係

所長	主任

点検項目

点検項目

電灯・コンセント回路絶縁抵抗測定表

点検日

点検日

令和 年 月 日 曜日

天気

外気温度

℃

基準値 150V以下 0.1MΩ以上 300V以下 0.2MΩ以上 300Vを超えるもの 0.4MΩ以上

絶縁抵抗値1.0 MΩ未満				
測定回路	前回MΩ	前回MΩ	今回MΩ	備考

※240V回路は250V/50MΩメガを使用

※100V回路は100V/20MΩメガを使用

OA・財務会計回路絶縁検査表

点検日 令和 年 月 日 曜日

16F					15F					15F共済組合分電盤					14F					13F				
回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	
1				1				1				1				1				1			予備	
2			予備	2			UPS	2				2				2				2				
3				3				3				3				3				3				
4			予備	4				4				4				4			予備	4				
5			UPS	5				5				5				5				5				
6			予備	6				6				6				6				6				
7			〃	7				7				7				7				7				
8			〃	8				8				8				8				8				
9				9				9				9				9				9				
10			予備	10				10			予備	10				10				10				
11			〃	11				11			予備	11				11				11			予備	
12			〃	12				12			予備	12				12			予備	12				
								13			予備													
								14			予備	13				13			予備	13				
												14				14				14				
												15				15			予備	15				
												16				16				16			予備	
												17				17			UPS	17			UPS	
												18				18				18			予備	
												19				19				19				
												20				20				20			予備	
												21				21			予備	21			〃	

特記事項

CVCF回路絶縁検査表

点検日 令和 年 月 日 曜日

15F B-EPS					14F B-EPS					14F-B 電話蓄電池室					14F 電話機械室CVCF分電盤(1)				
回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考
1			LANラック		1			LANラック		1			蓄電池室コンセ		1			LANラック 1	GISシステム
2			本会議場照明		2			15F 共済課①		2					2			LANラック 2	予備
3			コンセント未使用		3			電話機械室		3					3			情報化推進ラック⑦	〃
4			本会議場音響機器置架		4			予備		4					4			戸籍住民ラック	声の集約システム
5			16F照明制御盤		5			星光センサ		5					5			予備	情報化推進ラック⑥
6			予備		6			予備		6					6			LANラック 3	特別滞納整理②
					7			LANラック		7					7			土木積算ラック	情報化推進ラック⑧
										8					8			特別滞納整理①	特別滞納整理③
14F 電話機械室CVCF分電盤(2)					13F B-EPS					12F B-EPS					12F B-EPS				
回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考	回路	前回 MΩ	今回 MΩ	備考	備考
1			セキュリティー関連		8			国保・介護・滞納整理システム		15			予備		1			LANラック	12F環境情報センター-No.1
2			廊下側コンセント		9			〃		16			〃		2			予備	予備
3			電話機器関連		10			税制課ファイルサーバー		17			〃		3			コンセント未使用	12F環境情報センター-No.2
4			VoIPラック電源		11			外国人登録システム		18			〃		4			予備	
5			窓側PCコンセント		12			予備		19			〃		5			予備	LANラック
6			電灯		13			国保サポーバー		20			〃		6			照明制御盤	星光センサ
7			国保・介護・滞納整理システム		14			予備					予備		7				予備
															8				EV4分配器電源

特記事項

動力関係絶縁測定表

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

測定日 令和 年 月 日 曜日～ 曜日 No.1

階 別 (盤名)	機 械 名	絶 縁 (MΩ)	備 考	階 別 (盤名)	機 械 名	絶 縁 (MΩ)	備 考	階 別 (盤名)	機 械 名	絶 縁 (MΩ)	備 考
19F B-EPS	ゴンドラ関係			19F (R1P-1)	高層部便 所 排気ファン			9F (9P-1)	市長階空調機		
	幹 線 (北)				" 給 湯 室 "						
	" (南)				" 西側倉庫 "						
P2F 屋上	ゴンドラ				14F蓄電池室			8F (8P-1)	基準階(東)空調機冷水ポンプ°		
	負 荷 (昇降用)				本会議場				基準階東北空調機		
	" (アーム伸縮用)				高層階西側喫煙室				基準階東南空調機		
	" (走行用)				19F市水 揚水ポンプ°				凍結防止ポンプ		
	" (台車旋回用)				スプリングラー 加圧ポンプ°				凍結防止ヒーター		
				19F (R1P-2)	回 廊 給水ポンプ°				19F空調機 冷水ポンプ°		
					膨張タンク補給ラインポンプ°(100V)				15F空調機 冷水ポンプ°		
					18F厨房 No.1 排気ファン						
					" No.2 "						
					18F会議室				8F (8P-2)	高層部(東北)FC冷水ポンプ°	
P2F (R2P-1)	高層ELV 機械室給気ファン			高層部東側倉庫			" (西南) "				
				12F大会議室			連結送水管 加圧ポンプ°				
				高層階東側喫煙室			屋内消火栓 "				
				東 階 段 排煙ファン							
	19F (R1P-1)	議会議務局空調機 No.1			19F (R1P-3)	" 給気ファン			8F (8P-3)	基準階(西)空調機冷水ポンプ°	
" No.2				18F厨房空調機				基準階西北空調機			
" 凍結防止循環ポンプ°				16F会議室 換気ファン				基準階西南空調機			
" 凍結防止ヒーター				16F (16P-1)				凍結防止循環ポンプ°			
本会議場空調機 No.1					15F系統空調機			凍結防止ヒーター			
" No.2					" OAファン			市長階空調機 冷水ポンプ°			
" 凍結防止循環ポンプ°				15F (15P-1)				チラーユニット			
" 凍結防止ヒーター					12F大会議室空調機			" 冷却水ポンプ°			
					" 外気ファン			" 16F冷水循環ポンプ°			
					10F (10P-1)					" 10F "	
	西 階 段 排煙ファン										
	" 給気ファン										
	19F機械室										

階 別 (盤名)	機 械 名	絶 縁 (MQ)	備 考	階 別 (盤名)	機 械 名	絶 縁 (MQ)	備 考	階 別 (盤名)	機 械 名	絶 縁 (MQ)	備 考
B1F (1P-1)	前 庭 池 No.1 循環ポンプ			B2F (B2P-3)	低層部FC冷水ポンプ			B2F (B2P-4)	1-3F空調機 No.1		
	" No.2 "				冷 凍 機 冷却水ポンプ				" No.2		
	" 排水ポンプ				冷 水ポンプ				給湯 (高層低温) 温水循環ポンプ		
外 (1P-2)	駐 車 場 No.1 排水ポンプ			地階系空調機	高 温 水 ポンプ			地階系空調機	(高層高温) "		
	" No.2 "				冷 温 水 ポンプ				(低層低温) "		
B1F (B1P-1)	厨 房 排気ファン				高層部市水 No.1 揚水ポンプ				(低層高温) "		
				低層部市水	" No.2 "			低層部市水	(厨房低温) "		
B2F (B2P-1)	低層部東側倉庫 排気ファン				低層部市水 No.1 "				B2F倉庫 排気ファン		
	1F (東側) "				" No.2 "			B2F (B2P-5)	厨房外調機		
	B2F機械室 "			1 号 井 取水ポンプ	1 号 井 取水ポンプ				凍結防止ポンプ		
	低層階東側喫煙室 "				2 号 井 "				凍結防止ヒーター		
	昼夜系空調機			給 湯 用 高温水ポンプ	給 湯 用 高温水ポンプ			厨房外調機中間期冷水ポンプ	厨房外調機		
	B2F換気用外調機 No.1				市 長 階 空 調 機 井 水 冷 水 ポンプ				食堂空調機		
	B2F換気用外調機 No.2				発 電 機 室 空 調 機 "				空気源 No.1 コンプレッサー		
	凍結防止ポンプ			冷 凍 機 冷媒ポンプ	冷 凍 機 冷媒ポンプ			印刷室系排風機	" No.2 "		
	凍結防止ヒーター				" No.1 溶液ポンプ				印刷室複写機室排風機		
					" No.2 "				印刷室洗浄用排風機		
B2F (B2P-2)	昼夜系空調機時間外温水ポンプ			高層部井水	" 真空ポンプ			B2F (B2P-7)	会議室排気ファン		
	高層部井水 No.1 揚水ポンプ				高層部中間期冷水ポンプ No.1				電気室空調機		
	" No.2 "				" No.2				電気室冷水循環ポンプ		
	低層部井水 No.1 "			低層部西側倉庫 排気ファン	低層部西側倉庫 排気ファン			B2F (B2P-9)	電気室・タンク室 (倉庫) 排気ファン		
	" No.2 "				1F (西側) "				電気室・タンク室 (倉庫) 給気ファン		
	消 火 栓 "				低層部便 所 "				発電機用給気ファン		
	スプリンクラー No.1 揚水ポンプ			低層階西側喫煙室 "	" 給湯室 "			B2F (B2P-10)	PCB保管庫排気ファン		
	" No.2 "				市民ホール空調機				発電機冷却水ポンプ		
	北洋銀行冷温水ポンプ				地階系事務室空調機				発電機室空調機冷却水ポンプ		
				汚 水 No.1 揚水ポンプ	汚 水 No.1 揚水ポンプ				発電機室空調機 1		
B2F (B2P-2)	高 層 部 温水ポンプ				" No.2 "			B2F (B2P-10)	発電機室空調機 2		
	低層部 (東北) FC冷温水ポンプ			南側湧水	南側湧水 No.1 "						
	低層部 (西南) FC冷温水ポンプ				" No.2 "						
					B2 F外調機						
					凍結防止ポンプ						
B2F (B2P-2)				凍結防止ヒーター	凍結防止ヒーター						
				凍結防止ヒーター	凍結防止ヒーター						

ロードヒーティング電流測定報告書

測定日 令和 年 月 日 曜日～ 日 曜日

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

自家発系統

ロードヒーティング	3L		6L		7L		8L		9L		10L				VCB総合	
測定場所	B1F物品庫		西車庫		西車庫		B1F南車庫		B1F南車庫		B1F南車庫				変電室	
幹線 (A)	R		R		R		R		R		R				R	
	S		S		S		S		S		S				S	
	T		T		T		T		T		T				T	
回路電流番(A号)	1		1		1		1		1		1					
	2		2		2		2		2		2					
	3		3		3		3		4		3					
	4		4		4		4		5		4					
	5		5		5		5		6		5					
	6		6		6		6		7		6					
			7		7		7		9		7					
			8		8		8		10		8					
							9				9					
											10					

一般系統(階段・フロアヒーティング関係)

ロードヒーティング	EL		2L'(1L)		2L'(2L)		17FH									
測定場所	B1F食堂奥(ファン室)		B1F文書集配		防災センター		17F清掃用具庫									
幹線 (A)	R		R		R		R									
	S		S		S		S									
	T		T		T		1									
回路電流番(A号)	1		2		1		2									
	2		3		2		3									
	3				3		4									
	4				4		5									
	5						6									

備考

- *ACB No.1総合電流は、FL-3.4.8.12GL-1.4、HL-5.6.9、5L-6番回路を除く全負荷
- *測定記入欄の「調整」とは節電のため切っている回路
- *自家発系統VCB総合電流値は負荷試験装置を含む

2変系統No.1ACB

ロードヒーティング*	AL		AL'(1L)		AL'(2L)		AL'(9L)		4L		5L				
測定場所	B1F運転手詰所		B1F文書集配		防災センター		B1F南車庫		B1F食堂		B1F南車庫				
幹線(A)	R		R		R		R		R		R				
	S		S		S		S		S		S				
	T		T		T		T		T		T				
回路流番号(A)	1		1		1		3		1		1				
	2		4		2		8		2		2				
	3		5						3		3				
	11		6						4		4				
	12								5		5				
									6		6				
									7		7				
									8		8				
									9		9				
									10		10				

ロードヒーティング	BL		DL		FL		GL		HL		JL				VCB総合	
測定場所	B1F第二変電室		B1F第二変電室		西車庫		西車庫		西駐車場入口		西駐車場入口				第二変電室	
幹線 (A)	R		R		R		R		R						R	
	S		S		S		S		S						S	
	T		T		T		T		T						T	
回路番号 （A）	1		1		1		1		1		1					
	2		2		2		2		2							
	3		3		3		3		3							
	4		4		4		4		4							
	5		5		5		5		5							
	6		6		6		6		6							
	7		7		7		7		7							
	8		8		8		8		8							
	9		9		9		9		9							
	10		10		10		10		10							
	11		11		11		11		11							
	12		12		12		12		12							
	13		13		13		13									
	14		14		14											
	15		15													

2変系統No.2ACB

[illegible]

ロードヒーティング絶縁抵抗測定報告書

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

自家発系統

ロードヒーティング	3L	6L	7L	8L	9L	10L	
測定場所	B1F物品庫	西車庫	西車庫	B1F南車庫	B1F南車庫	B1F南車庫	
総合(MΩ)							
回 絶 路 縁 (番 M Ω 号)	1	1	1	1	1	1	
	2	2	2	2	2	2	
	3	3	3	3	4	3	
	4	4	4	4	5	4	
	5	5	5	5	6	5	
	6	6	6	6	7	6	
		7	7	7	9	7	
		8	8	8	10	8	
				9		9	
						10	
幹線(MΩ)	R-E	R-E	R-E	R-E	R-E	R-E	
	S-E	S-E	S-E	S-E	S-E	S-E	
	T-E	T-E	T-E	T-E	T-E	T-E	

一般系統(階段・フロアヒーティング関係)

ロードヒーティング	EL	2L'(1L)	2L'(2L)	17FH		
測定場所	B1F食堂奥(ファン室)	B1F文書集配	防災センター	17F清掃用具庫		
総合(MΩ)						
回 絶 路 縁 (番 M Ω 号)	1	2	1	1		
	2	3	2	2		
	3		3	3		
	4		4	4		
	5			5		
				6		
幹線(MΩ)	R-E	R-E	R-E	R-E		
	S-E	S-E	S-E	S-E		
	T-E	T-E	T-E	T-E		

備考

2変系統No.1ACB

ロードヒーティング	AL		AL'(1L)		AL'(2L)		AL'(9L)		4L		5L		BL	
測定場所	B1F運転手詰所		B1F文書集配		防災センター		B1F南車庫		B1F食堂		B1F南車庫		B1F 第二変電室	
総合(MΩ)														
回路絶縁(MΩ)番号	1		1		1		3		1		1		1	
	2		4		2		8		2		2		2	
	3		5						3		3		3	
	11		6						4		4		4	
	12								5		5		5	
									6		6		6	
									7		7		7	
									8		8		8	
									9		9		9	
									10				10	
													11	
													12	
													13	
													14	
													15	
幹線(MΩ)	R-E		R-E		S-E		R-E		R-E		R-E		R-E	
	S-E		S-E		T-E		S-E		S-E		S-E		S-E	
	T-E		T-E						T-E		T-E		T-E	

ロードヒーティング		DL		FL		GL		HL		JL					
測定場所		B1F 第二変電室		西車庫		西車庫		西駐車場入り口		西駐車場入り口					
総合(MΩ)															
回路絶縁(MΩ)番号	1		1		1		1		1						
	2		2		2		2								
	3		3		3		3								
	4		4		4		4								
	5		5		5		5								
	6		6		6		6								
	7		7		7		7								
	8		8		8		8								
	9		9		9		9								
	10		10		10		10								
	11		11		11		11								
	12		12		12		12								
	13		13		13										
	14		14												
	15														
幹線(MΩ)	R-E		R-E		R-E		R-E								
	S-E		S-E		S-E		S-E								
	T-E		T-E		T-E		T-E								

2変系統No.2ACB

[illegible]

接地抵抗測定報告書

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

測定年月日 令和 年 月 日 天候				測定者		
図面記号	設置機器名	接地端子位置	接地板埋設位置	前 回(Ω)	測定値(Ω)	判 定
No-1	避 雷 針 50Ω以下	B2F 用 品 庫	庁舎外 南 東			良・否
No-2	〃 〃	〃 印刷センター	〃 南 西			良・否
No-3	〃 〃	〃 受 変 電 室	〃 北 東			良・否
No-4	〃 〃	〃 水 槽 室	〃 北 西			良・否
	総合接地抵抗					良・否
イ	避 雷 器 (A種)	B2F 発電機室	受変電室			良・否
ロ	電気室機器用 (A種,D種)	〃 〃	監視盤倉庫			良・否
ハ	データロガー (A種)	〃 〃	PCB保管庫			良・否
ニ	変圧器二次側 (B種)	〃 〃	休 憩 室			良・否
ホ	400V接地板 (C種)	〃 〃	用 品 庫			良・否
	第2変電室 (A種)	B1F 第二変電室	正面玄関			良・否
図面記号	設置機器名	接地端子位置	接地板埋設位置	前 回(Ω)	測定値(Ω)	備 考
A	電 話 用	B1F B-EPS	正面玄関			
B	予 備	〃 〃	〃			
C	防災盤用	〃 〃	〃			
D	テスター用	〃 〃	〃			
E	予 備	〃 〃	〃			
F	防災無線用	〃 〃	〃			
G	予 備	〃 〃	〃			
H	弱 電 用	〃 〃	〃			

備考欄

※基 準 値
・A種接地工事(A種)～10[Ω]以下
・B種接地工事(B種)～本庁舎の場合21[Ω]以下
・C種接地工事(C種)～10[Ω]以下
・D種接地工事(D種)～100[Ω]以下
・避雷針～50Ω以下
・避雷設備総合接地抵抗～10Ω以下

非常照明装置点検報告書

庁舎管理課長	係 長	係	所 長	主 任

点検年月日 令和 年 月 日

	点 検 項 目	結 果	備 考
外 観 点 検	器具に防災性能評定マークがついているか		
	光源の大きさは、器具の銘板表示に適合しているか		
	器具の破損、変形、腐食はないか		
	電球・ランプの不良、球切れ、取り外し等がないか		
	器具取り付け箇所の周囲温度は適正か		
	間仕切り、書庫等によって照明が阻害されていないか		
	電池内蔵形器具の充電表示ランプは正常に機能しているか		
性 能 点 検	電池内蔵形器具は、分電盤の主開閉器又は器具の		
	点検スイッチで予備電源に切り替えられ点灯するか		
	器具は予備電源で30分以上点灯するか		
照 度 測 定	規定の照度は確保されているか		
	(規定照度:床面にて白熱灯1Lx、蛍光灯2Lx以上)		
	※測定図別紙添付		

特記事項

.....

※ 全フロア電池一斉交換を予定しています。.....

.....

.....

製造所等定期点検記録表（地下タンク貯蔵所）

事業所名	札幌市役所本庁舎				
所在地	札幌市中央区北 1 条西 2 丁目				
点検対象	製造所等の区分	地下タンク貯蔵所			
	設置許可 年月日・番号	平成 24 年 9 月 24 日 札幌中許可 第 32 号			
	完成検査年月日	平成 25 年 1 月 29 日			
	施設名又は 呼称番号	札幌市役所本庁舎			
	危険物の類別、 品名（品目）、最 大貯蔵量又は最大 取扱量、倍数	第 4 類 第 2 石油（軽油） 30,000ℓ 指定数量 30 倍			
点検実施者	危険物取扱者	所 属			
		氏 名	㊞		
		免状の区分	乙種 4 類	免 状 番 号	
	危険物施設保安員	所 属			
		氏 名	㊞		
	上記以外の者	会 社 名			
		所 属			
		氏 名	㊞		
	立会危険物取扱者	所 属			
		氏 名	㊞		
		免状の区分		免 状 番 号	
	点検年月日	令和 年 月 日	保 存 期 限	令和 年 月 日	

地下タンク貯蔵所点検表

点 検 項 目		点 検 内 容	点 検 方 法	点検結果	据 置 年 月 日 及び措置内容
上 部 ス ラ ブ		亀裂、崩没、不等沈下の有無	目視		
タ ン ク 本 体		漏えいの有無	*注 1		
通 気 管 等	通 気 管	固定状況の適否	目視		
		腐食、損傷の有無	目視		
		引火防止網の脱落、目づまり等の有無	目視		
	安 全 装 置	腐食、損傷の有無	目視		
		作動状況	取外し等による機能試験		
	可燃性蒸気回収弁	損傷の有無	目視		
計 量 装 置	液量自動表示装置	損傷の有無	目視		
		作動状況及び指示の適否	目視		
	圧 力 計	損傷の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		指示状況	目視		
	計 量 口	蓋の閉鎖状況	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
漏 洩 検 査 管		変形、損傷、土砂等の堆積の有無	*注 2		
漏 洩 検 知 装 置 (二重殻タンク)		損傷の有無	目視		
		警報装置の機能の適否	作動確認		
注 入 口		変形、損傷の有無	目視		
		接地電極損傷の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定	Ω	
注 入 口 ピ ッ ト		亀裂、損傷、滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視		
配 管 ・	配 管	漏洩の有無	*注 1		
		変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定の適否	目視		

バルブ等	点検ボックス	亀裂、損傷、滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視		
	バルブ	漏えい、損傷等の有無	目視		
		開閉機能の適否	目視		
	電気防食設備	端子箱の損傷、土砂等の堆積、端子のゆるみ等の有無	目視		
		防食電位（電流）の適否	電位計による測定		
ポンプ設備	ポンプ	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		異音、異常振動、異常発熱の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視及びハンマーテスト等による。		
	ポンプアース	断線の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	囲い、床、ためます、油分離装置	亀裂、損傷等の有無	目視		
		滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視		
	建屋及び附属設備	屋根、壁、床、防火戸等の亀裂、損傷等の有無	目視		
		換気・排出設備等の損傷の有無及び機能の適否	目視		
		照明設備の損傷の有無	目視		
電気設備		配線及び機器の損傷の有無	目視		
		機能の適否	作動確認		
標識、掲示板		取付状況、記載事項の適否及び損傷、汚損の有無	目視		
消火器		位置、設置数、外観的機能の適否	目視		
警報設備		損傷の有無	目視		
		機能の適否	作動確認		
その他					

注1 地下タンクのタンク本体及び地下埋設配管の漏えいの有無については、「地下貯蔵タンク等及び移動貯蔵タンクの漏れ点検に係る運用上の指針について」（平成16年3月18日付け消防危第33号）により点検すること。

注2 検査棒等により確認するとともに、併せて漏えい危険物の有無についても確認すること。

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

点検項目 電線路絶縁抵抗測定表

点検日 令和 年 月 日 曜日

基準値 150V以下 0.1MΩ以上 300V以下 0.2MΩ以上 300Vを超えるもの 0.4MΩ以上

絶縁抵抗値1.0 MΩ未満			
測定回路	前回MΩ	今回MΩ	備考

※電灯・コンセント回路は250V50MΩメガを使用

※動力回路は500V100MΩメガを使用

[illegible]

[illegible][illegible]

庁舎管理課長	係 長	係

所 長	主 任

実施日時	令和 年 月 日 時 分から 時 分まで					
実施場所	階 室					
訓練項目	☐ 総合訓練			☐ 地震		
	☐ 安全防護訓練			☐ 火災		
	☐ 施設監視訓練			☐ その他の災害		
	☐ 教育訓練			()		
	☐ その他の訓練()					
訓練内容						
参加者内訳	庁舎管理課 名		その他() 名			
	防災センター 名					
	中央監視盤室 名					
備考						

[illegible]

2000年0月00日に発生した地震による設備点検結果

令和 年 月 日
受託業者 ○○○○

震度	被災の時間帯 勤務状態昼・夜 区分	人員体制 運用職員	主要緊急点検対象箇所		一次処置（緊急対応処置内容：被害の初期状態での防止・抑制）		点検結果	二次処置 （10分以降～）	
			設備区分	地震動時 （～2分以内）	地震動終了後 （～10分以内）				
5弱	庁舎 閉庁時・勤務中	業務受託者 11名	電気	電気室	中央監視室で被害状況を確認する。（通電時）				
			受電設備 分電設備 通信設備		通信機器の通電・通話状況を確認する。 PHS及び携帯電話の通話状態を確認。 破損箇所は、仮処置する。自家発電機自動投入確認。（ガス漏洩時停止） 閉鎖が不可能であれば北ガスに応援を求めること。 破損・漏洩が確認されれば閉鎖（安全確認）				
			機械	自家発電用軽油小出槽（B2F） 都市ガス（B2F）				漏れた油（少量）は、緊急事態対応手順書に従い除去のこと。	
				給水設備 給湯設備 空調設備				配管・配線の状況を精密点検にて確認のこと。	
				昇降設備				被害が甚大であれば仮置すること。 寒冷期は、動作確認。（運転状態保持のこと）	
5弱	閉庁時・勤務中	業務受託者 1名	その他	高・低層・非常用エレベータ ゴンドラ（屋上）	運転状況を防災センターに確認 運転状況により保守管理契約業者に連絡・乗付依頼 防災センターに火災の有無確認。火災があれば消防設備関連機器の動作確認をする。			屋上のゴンドラに異常がないか確認する。（移動、脱線等）	
			建築	屋内消火栓、スプリンクラー、連絡送水管				送水口の作業区画を確保する	
			躯体 外装 内装	梁・柱 外壁・窓・外溝 天井・壁・建具	防災センターに破損箇所の有無確認。 内装の破損により石綿が剥離露出した場合はその箇所は閉鎖すること。			剥離した石綿は緊急事態対応手順書に従い除去のこと。 窓ガラスが破損したら仮補修をする。 装飾部品の落下の有無確認。（有れば回収し周辺清掃）	
				PCB保管庫	漏洩が発見されたときには、扉を閉鎖。中央監視室・防災センターに連絡。 中央監視室で通電状況を確認する。			緊急事態対応手順書に従い処理。	
			庁舎外						
5弱	閉庁時・勤務中	業務受託者 1名	電気	電気室	閉鎖を確認し自己の安全を確保 中央監視室で通電状況を確認する。			設備が損傷し重大故障の場合、市担当者・自社に報告し応援を求める。 通信機器の通電・通話状況を確認する。 PHS及び携帯電話の通話状態を確認。	
			受電設備 分電設備 通信設備						
			機械	自家発電用軽油小出槽（B2F） 都市ガス（B2F）	燃料の漏洩が確認されれば元弁閉鎖（安全確認） 都市ガス漏洩があれば元弁閉鎖（安全確認） 破損・漏洩が確認されれば閉鎖（安全確認）			配管・配線の状況を確認のこと。	
				給水設備 給湯設備 空調設備				寒冷期は、動作確認。（運転状態保持のこと）	
				昇降設備				地震管制から復旧しないとき保守管理契約業者に連絡する。 屋上のゴンドラに異常がないか確認する。（移動、脱線等）	
			消防設備	屋内消火栓、スプリンクラー、連絡送水管	防災センターに火災の有無を確認する。 火災がある場合、各ポンプが正常に作動しているか確認する。 防災センターに破損箇所の有無確認。 内装の破損により石綿が剥離露出した時はその箇所を閉鎖すること。			応援要請前経後剥離した石綿は緊急事態対応手順書に従い除去のこと。 窓ガラスが破損したら仮補修をする。 応援要請前経後、装飾部品の落下の有無確認。（有れば回収し周辺清掃）	
			躯体 外装 内装	梁・柱 外壁・窓・外溝 天井・壁・建具				緊急事態対応手順書に従い処理。	
			その他	PCB保管庫	漏洩が発見されたときには、扉を閉鎖。中央監視室・防災センターに連絡。 中央監視室と連絡をとり同室に居る。				
			庁舎外						

2000年0月00日に発生した地震による設備点検結果

2000年0月00日に発生した地震による設備点検結果

震度	被災の時間帯		人員体制		主要緊急点検対象箇所		一次処置（緊急対応処置内容・被害の初期状態での防止・抑制）		点検結果	二次処置 (10分以降～)
	5级以上	庁舎	勤務状況		区画	設備区分	地震動時 (～2分以内)	地震動終了後 (～10分以内)		
			昼・夜	夜						
5级以上	庁舎	開庁時勤務中	業務委託者 11名	電気	電気設備	電気室・非常発電機室(BF2)	自己の安全を確保に努める 危険を感じたら即避難	断線・火災・停電発生時は、安全確認まで避難。 安全が確認されたときは、中央監視室にて状況確認。(通電中) 停電時、非常発電機型監視器(燃料系等故障時停止)	電話が交信可能を確認する。 非常用発電機の稼働を確認する。	
				機械	自家発電用軽油小出槽(B2F)	都市ガス(B2F)	燃料が満調したら可能であれば元弁閉止。閉止不可能、都市ガス漏洩時の安全確認まで非常発電機停止。 都市ガス漏洩があれば元弁閉枝(安全確認) 北ガスに応援依頼。			
				給水設備	上・井水槽(BF2&3,19PF)		配管より漏水がある場合元弁閉鎖(断水に備え槽内に水確保)	配管・配線の状況を確認のこと。 寒冷期は、庁舎内の暖房を確保すること		
				給湯設備	熱交換器 膨張槽(BF2, 9P1)					
				空調設備	空調機器(BF2, 8,19F)			寒冷期で暖房が確保できないときは低層による機器の凍結被害に注意する。		
				昇降設備	高・低層・非常用エレベータ	ゴンドラ(屋上)				
				消防設備	屋内消火栓、スプリンクラー、連絡放水管		運転状況防災センターに確認 被害の有無にかかわらず保守管理契約業者に来庁依頼。	屋上のコンドラに異常がないか確認する。(移動、脱線等) 送水口の作業区画を確保する		
				建築	躯体・内外装	梁・柱・外壁・天井・内壁・建具	防災センターに設備箇所の有無確認。 火災発生の場合各ボンプが正常に動作しているか確認する。	窓ガラスが破損したら仮補修をする。		
				その他		PCB保管庫	内線の破損により石綿が剥離露出した場合その箇所は閉鎖すること。 漏洩が発生したときには、扉を閉鎖。中央監視室・防災センターに連絡。	剥離した石綿は緊急事態対応手順書に従い除去のこと。		
				庁舎外			中央監視室と連絡をとり同室に戻る。	緊急事態対応手順書に従い処理。		
5级以上	開庁時勤務中	夜	業務委託者 11名	電気	電気設備	電気室・非常発電機室(BF2)	自己の安全を確保に努める 危険を感じたら即避難	中央監視室及び周辺状況を確認。危険状態が懸念されたら即屋外に退避。 避難途中防災センターに寄り状況説明すること。 緊急連絡網にて関係各方面に連絡し、来庁応援を求め。		
				機械	自家発電用軽油小出槽(B2F)	都市ガス(B2F)	燃料が満調したら可能であれば元弁閉止。閉止不可能、都市ガス漏洩時の安全確認まで非常発電機停止。 都市ガス漏洩があれば元弁閉枝(安全確認) 北ガスに来庁依頼。	暖房が得られないときは機器の凍結被害に注意する。		
				給水設備	上・井水槽(BF2&3,19PF)		作業が可能であれば中央監視室にて設備の異常の有無確認。			
				給湯設備	熱交換器 膨張槽(BF2, 9P1)		寒冷期は、庁舎内の暖房を確保すること			
				空調設備	空調機器(BF1・8・19F)		運転状況防災センターに確認 被害の有無にかかわらず保守管理契約業者に来庁依頼。	運転状況を防災センターに確認のこと。		
				昇降設備	高・低層・非常用エレベータ	ゴンドラ(屋上)	防災センターに火災の発生の有無を確認する。	送水口の作業区画を確保する		
				消防設備	屋内消火栓、スプリンクラー、連絡放水管		火災発生の場合各ボンプが正常に動作しているか確認する。			
				建築	躯体・内外装	梁・柱・外壁・天井・内壁・建具	防災センターに設備箇所の有無確認。(場合によっては除去)	剥離した石綿は必要時封着後、緊急事態対応手順書に従い除去のこと。 窓ガラスが破損したら仮補修をする。		
				その他		PCB保管庫	漏洩が発生したときには、扉を閉鎖。中央監視室・防災センターに連絡。	緊急事態対応手順書に従い処理。		

2000年0月00日に発生した地震による設備点検結果

令和 年 月 日
受託業者 ○○○

震度	被災の時間帯	人員体制 勤務状況昼・夜 運用職員	主要緊急点検対象箇所		地震動時 （～2分以内）	地震動終了後 （～10分以内）	点検結果	二次処置 （10分以降～）
			設備区分	設備区分				
4以下	庁舎 開庁時 勤務中	市職員 5名 （設備担当者）	電気	自己の安全を確保に努める	防災センター・中央監視盤室に急行し情報収集する。（通電時） 被害箇所が発見された場合必要に応じて保守管理契約業者に修理依頼する。 重油が漏洩した場合、着火の防止に努める。 都市ガスが漏洩した場合弁の閉止と通気に努める。（対処が困難な場合北ガスに応援を求める） 非常用発電機の自動投入確認（停電時） 被害箇所が発見された場合、応急処置を施し被害を最小限に抑える。 寒冷期は、暖房の確保に努める。 運転状況を防災センターで確認する。 火災発生時は、各ポンプの動作を確認。 天井等の破損により石綿が剥離が発見されたら在室者を避難させ該当の箇所を閉鎖する。 目視で設置状況確認。（裝飾部品落下の場合には速やかに清掃） 緊急事態対応手順書に従い処理。	各担当毎に分担し各設備の状況を調査する。 漏れた油（少量）は、緊急事態対応手順書に従い処理すること。		
			受変電設備 分電設備 通電設備					
			機械					
			給水設備					
			給湯設備					
			空調設備					
			昇降設備					
			高・低層・非常用エレベータ ゴンドラ（屋上）					
			消防設備					
			建築 躯体・内外装 その他 庁舎外					
5弱	開庁時 勤務中 昼間	市職員 5名 （設備担当者）	電気	自己の安全を確保に努める	被害箇所が発見された場合には、扉を閉鎖。中央監視盤室・防災センターに連絡。 火災・負傷者・事故等発生した場合消防・警察・関係官公署に連絡すること。 来庁者の避難誘導をする。 都市ガスが漏洩した場合弁の閉止と通気に努める。（対処が困難な場合北ガスに応援を求める） 被害箇所が発見された場合、応急処置を施し被害を最小限に抑える。 断水に備え水の確保に努め漏水は極力抑制する。 寒冷期は、暖房の確保に努める。 運転状況を防災センターで確認する。 火災発生時は、各ポンプの運転状況を確認。 内装等の破損により石綿が剥離が発見されたら在室者を避難させ該当箇所を閉鎖する。 漏水が発見されたときには、扉を閉鎖。中央監視盤室・防災センターに連絡。 庁舎と連絡をとり随行する。	担当設備・箇所が地震の影響を受ける可能性がある場合は急行。 各担当毎に分担し各設備の被害状況を調査する。 送水口の作業区画を確保する。 剥離した石綿は緊急事態対応手順書に従い除去のこと。 緊急事態対応手順書に従い処理。		
			受変電設備 分電設備 通電設備					
			機械					
			給水設備					
			給湯設備					
			空調設備					
			昇降設備					
			高・低層・非常用エレベータ ゴンドラ（屋上）					
			消防設備					
			建築 躯体・内外装 その他 庁舎外					
5弱以上	開庁時 勤務中 昼間	市職員 5名 （設備担当者）	電気	自己の安全を確保に努める	担当設備・箇所が地震の影響を受ける可能性がある場合は急行。 各担当毎に分担し各設備の被害状況を調査する。 送水口の作業区画を確保する。 剥離した石綿は緊急事態対応手順書に従い除去のこと。 寒冷期にあって暖房が確保できない場合、諸機種の凍結防止に注意する。	送水口の作業区画を確保する。 剥離した石綿は緊急事態対応手順書に従い除去のこと。 緊急事態対応手順書に従い処理。 連絡が無くとも急行。		
			受変電設備 分電設備 通電設備					
			機械					
			給水設備					
			給湯設備					
			空調設備					
			昇降設備					
			高・低層・非常用エレベータ ゴンドラ（屋上）					
			消防設備					
			建築 躯体・内外装 外壁 その他 庁舎外					

天 候：

所 長	主 任

太陽光発電機装置			
点検項目	点検内容	点検周期	結果
太陽光アレイ	表面の汚れ、破損、変色、落ち葉等の有無	月	有・無
	外部配線の損傷の有無	月	有・無
接続箱 集電箱	外部配線の損傷の有無	月	有・無
パワー コン ディショナ	外箱の腐食、損傷、据付ボルト等の緩みの有無	月	有・無
	動作時の異常音、異臭等の有無	月	有・無
	フィルター清掃(2か所) 前回実施日を記入(年 月 日)	6カ月	良・否
発電状態	指示計器により正常に発電していることの確認	月	良・否
記 事			

